

残席わずか

基幹系システムの再構築方法論の研究【オンラインライブ】（4121268）

基幹系システムは企業の根幹を支えるものであり、そのブラックボックス化は深刻な問題です。DX（デジタルトランスフォーメーション）推進の上でも、既存システムを刷新しブラックボックス状態を解消することが求められています。本セミナーでは基幹系システムの再構築を検討するための以下の議論を提供し、再構築の構想に役立つ視点を得ることができます。

開催日時	2022年3月24日(木) 10:00-17:00ライブ配信
カテゴリー	IS導入（構築）・IS保守 専門スキル
講師	天羽正道 氏 （フリーランスITアーキテクト） 元 日本アイ・ビー・エム株式会社 エグゼクティブアーキテクト。 チーフアーキテクトとして様々な環境でのビジネスアプリケーションの開発をリード、構想を支援。
参加費	J U A S 会員/ITC：33,800円 一般：43,000円（1名様あたり 消費税込み、テキスト込み） 【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信（指定会場はありません）
対象	基幹系システムの再構築の構想策定やDXのための基幹系のモダナイゼーション戦略の作成に関与される方 中級
開催形式	講義・個人演習
定員	20名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
特記	お申込み後マイページより受講票をダウンロードして内容をご確認ください。
ITCA認定番号	ITCC-CPJU9559
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態

ライブ配信（Zoomミーティング）【[セミナーのオンライン受講について](#)】

■テキスト

開催7日前を目途にマイページ掲載

1 DX時代の基幹系への要求

- ・DXの要求
- ・従来課題
- ・基幹系システムへの要求

2 DX時代の基幹系アーキテクチャー

- ・DXリファレンス・アーキテクチャー
- ・基幹系の役割と要求
- ・基幹系のアーキテクチャー
- ・全体像
- ・API化、マイクロ・サービス・アーキテクチャーなどの刷新のパターン

3 再構築とウォーターフォール開発プロセス

- ・再構築の開発プロセスへの要求
- ・ウォーターフォール開発プロセスの再構築への適用の現実
- ・他の手法から取り入れたいもの

4 段階的な再構築開発プロセス

- ・プロセスの概要
- ・現行再現、新要件の定義と実装、構造刷新

5 段階的プロセスの考慮点